

提言第4号 気管切開術後早期の気管切開チューブ逸脱・迷入に係る死亡事例の分析

参考

< 事例概要 >

(提言書完成直前に、新たに院内調査結果報告された事例)

- ・ 80 歳代男性。急性膵炎、肺炎、ARDS、慢性腎不全の患者。血液透析中。
- ・ 死因は、低酸素血症による心不全（当該医療機関推定）。死亡時画像診断（Ai） 無、解剖無。
- ・ 気管切開術7 日後、予定していた気管切開チューブ交換を行ったが、気管切開チューブが挿入できず、経口用の気管チューブを気管切開孔に挿入。人工呼吸器を接続するが換気できず、気管切開孔からバッグバルブ換気をする顔面に皮下気腫が出現し、経口挿管に切り替えた。気管切開チューブの交換から約 1 時間後に死亡。